

とんてんつ

☆ 平成26年度 事業計画

☆ J K A 補助金 交付内定

☆ 日中活動

☆ 針供養

☆ 花見

☆ 新利用者・職員紹介

[illegible]

4月1日夕方より、早めに作業を終え、天草更生園の食堂ホールで、お花見がありました。外はまだ少し肌寒く、インフルエンザが流行していたこともあり、室内で行なわれました。各テーブルに満開の桜の花を飾ることで、とても綺麗なお花見を楽しむことができました。また、豪華なお弁当、お酒、ジュース等もあり、皆さん美味しそうに会食され、楽しいひと時を過ごされていました。

日中活動

2月20日、8名の利用者さんが希望参加され、天草市のジャスコヘショッピングに出掛けました。店内は近隣店舗に比べて売り場内がとても広く、品揃えも豊富で、ゆつくりと買い物が出来ました。その後、カラオケ店に行き、そこで昼食を取りました。昼食を食べながら、皆さんでカラオケを楽しみ、とても盛り上がりました。参加された方は、とても楽しまれ、買い物や食事、カラオケを満喫出来た1日になりました。



新利用者紹介

就労継続支援B型利用
浜崎好満さん



通所利用となつて
二ヶ月が過ぎます。皆と仲良くして頑
張りたいと思います。

新職員紹介

就労継続支援B型利用
倉田 菊美さん

職業指導員
長田 文典



天草更生園の職員
として、自覚を持って頑張りたいです。

編集後記

新年度がスタートしました。
『はばたき』編集員も入れ替わり、
心機一転、盛りだくさんの内容で
お届け致します。ご愛読宜しく
お願いします。

生活支援員
松本 真也

四月一日より勤務
することになりました。早く一人前の
生活支援員として活躍できるよう頑張
ります。

A portrait of Maeda Makoto, a man with dark hair, wearing a blue and white striped polo shirt. He is looking directly at the camera with a neutral expression.



生活支援員
山本 舞

一生懸命頑張りたいと思います。宜しくお願いします。

平成二十六年
事業計画

【事業全般】

天草更生園は、就労継続支援 A 型事業、就労継続支援 B 型事業、生活介護事業を行い、『楽しく仕事を、楽しい生活を』モットーに利用者支援に取り組みます。平成 26 年度は、生活介護事業（日中活動・入所支援事業（夜間））を定員 70 名から定員 60 名に変更し、より安定的な運営及びニーズに沿った利用者サービスの実現に向けて取り組みます。

就労・生産活動部門では、商品（コーヒール・軍手・ウエス）の販路拡大を目指すため、新ホームページを通じてインターネット販売を強化致します。また、平成 26 年 4 月からは、消費税が 5% から 8% に増税されたことから、今後の事業運営や利用者個々の生活に影響を及ぼすことを考慮して、これまで以上に細かい運営管理・個別支援に取り組みます。



障がい者支援施設

天草更生園

【生活介護事業・施設入所支援事業】生活介護事業へ移行し 3 年目を迎えました。経過措置対象者の方も含め、授産施設から移行したこともあり、現在、利用者の方の平均支援区分は、3.3 であります。しかし、年々重度化・高齢化に伴い、作業（活動）環境の確保が困難な方、また新規利用者の方を含め、常時介護面での支援を必要とする割合が増しております。



今年度は、定員変更による支援の質・量の変化や運営など、慎重な対応と調整が必要となる 1 年になります。利用者一人ひとりのニーズに応じた支援を行い、思いやりの心で支援の提供を行います。



障がい者就労センター

天草更生園

【就労継続支援 A 型事業】就労継続支援 A 型事業は、雇用契約に基づき、就労の機会を提供し、従事者の自立した日常生活又は社会生活を営むことが出来るように、楽しく働きたいのある職場作りと、安全に安心して就労することができる作業環境づくりを行います。

また、従業者の方に際しては、障がい者就業・生活支援センター、相談支援事業所、特別支援学校、ハローワーク等の関係機関と連携し採用すると共に、現在、就労継続支援 B 型事業を利用されている方の育成を行ない、就労継続支援 A 型事業の利用が可能となるように、教育、指導、訓練を行ないます。



障がい者支援センター

天草更生園

【就労継続支援 B 型事業】今年度は、就労職員目標『気持ちよく職員になる』を掲げ、思いを一つにして個々の資質向上・専門性のスキルアップを図ります。



また、利用者の方の働く意欲と能力を尊重した支援を行い、安全で安心して働くことのできる環境を提供します。平成 26 年 4 月からの消費税増税に伴い、各事業部の取引価格を見直し、材料、消耗品等の無駄のない徹底した管理を行ないます。

工賃については『工賃向上 3 ケ年計画』を基に工賃向上が図れるよう、就労事業の営業強化や新ホームページを通じてのインターネット販売を行ない、クリーニング・印刷・咖啡事業の作業の確保や生産性を高め工賃アップに努めます。



クリーニング
事業部から

2 月から第 2 クリーニング工場に新しくシート投入機が導入されました。

それまでは、利用者の方 2 名で手流しをしていましたが、機械の導入により、シート類の処理能力が今までの 2 倍以上のスピードで製品を仕上げることで、また投入作業も正確で品質の向上が得られております。



利用者の方の作業において、その他の作業に人員が増やせたことにより、よりスムーズな作業ができ業務の改善を図ることができました。

また集配用トラックも新しく購入し、クリーニング事業の充実を図っています。



避難訓練

3 月 24 日に居住棟 2 階からの火災を想定した避難訓練を行いました。



員が後ろから利用者の方を抱きかかえて滑りよう指導があり、参加者は真剣に取り組んでいました。

この訓練により、利用者の方、職員全員が防災への意識を高めることができました。



JK A 補助金事業
グループホーム建設

昨年より申請しておりましたグループホーム 2 号館（仮称）整備事業について、公益財団法人 JKA 様より、平成 26 年 4 月 1 日付で補助金内定通知を頂き、平成 26 年度事業として整備を進めて参ります。

この計画は障がい者の方の福祉向上を図るため、グループホームを建設し、社会福祉の増進に寄与することを目的としております。当法人としましても、地域で働く障がいをお持ちの方々をサポートすべく、安心・安全で快適な生活を営んで頂くための住まいの場として、また合わせて就労サービスの提供・充実につなげられるように取り組んで参ります。



建設予定地